

全国学力・学習状況調査の結果について

【学力調査】

国語の平均正答率は、知識及び技能の分類で全国平均を大きく上回っているが思考力、判断力、表現力の「書くこと」は若干下回っている。

数学の平均正答率は、全国平均をやや下回り、「関数」以外の領域も同様な結果となっている。

英語の平均正答率は、全国平均をやや上回り、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の領域別でもすべて上回っている。

【学習状況調査質問紙】

生活（値の高い結果項目）

※値の高低はすべて県・全国との比較

- ・朝食を毎日食べていますか。 ・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- ・いじめはどんな理由があってはいけないことだと思う。
- ・人のために役に立つ人になりたいと思う。
- ・今住んでいる地域の行事に参加していますか。

生活（値の低い結果項目）

- ・自分には、よいところがあると思いますか。 ・将来の夢や目標を持っていますか。
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

学習（値の高い結果項目）

- ・読書は好きですか。
- ・英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- ・1,2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいます。

学習（値の低い結果項目）

- ・1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。
- ・1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

【課題】

①国語の「書くこと」の領域においては「自分の思いや考え」「条件をつけて」「資料やグラフを活用」などで工夫しつつ、繰り返し練習させる。

数学においては数学的な表現を用いて説明する機会を多く持たせるようにし、いろいろな表現方法を学ばせることで、表現力を高めさせる。

英語においては状況を素早く判断して、必要な情報を聞き取ることができるよう日常的に短時間で取り組める活動を工夫したい。

②全体的に素直・従順であるが、生活・学習面において意欲的な取組がやや不十分である。

【今後の具体的な取組】

①学習活動の中で、個別に関わったり言葉を交わしたりする機会を意欲的に取り入れ、信頼できる関係や安心感のある集団をつくる。

②アクティブラーニング等、生徒の主体的な活動を授業に多く取り入れることや、生徒の頑張りを褒めることで、自分の意見や考えに自信が持てるようにする。

③家庭と協力して学習の環境を整え、学校生活と家庭学習につながりをもたせる。